

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	はびねす長岡2(単位2:はびねすジョブ古正寺)		
○保護者評価実施期間	2026年 2月 1日 ~ 2026年 2月 28日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	69	(回答者数) 39
○従業者評価実施期間	2026年 2月 1日 ~ 2026年 2月 28日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	69	(回答者数) 39
○事業者向け自己評価表作成日	R8年 3月 23日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	PC作業、軽作業、接客、清掃など、実際の職場を想定した環境でのトレーニングにより、実践的な作業スキルを習得できる点。	SST活動として、挨拶、報告・連絡・相談(ホウレンソウ)、身だしなみなど、就労に不可欠なソフトスキルを独自のカリキュラムで段階的に指導できる体制を整えている	保護者に対し、福祉就労(A型・B型)や一般就労、障害年金などの情報提供を行う勉強会を定期開催し、将来への不安を軽減するサポートをする。
2	挨拶、報告・連絡・相談(ホウレンソウ)、身だしなみなど、就労に不可欠なソフトスキルを独自のカリキュラムで段階的に指導できる	「リーダー係」「備品管理係」など、事業所内での役割をもってもらうことで責任感や集団の中での役割を意識させる支援を行っている	スタッフが地域の企業見学や就労移行支援事業所での研修に積極的に参加し、最新の雇用情勢や求められるスキルを把握する。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	就労スキルの偏り	自立課題の種類が少ない	特定の作業(PC等)に偏らず、多様な職種(製造・サービス等)を体験できるプログラムの拡充を図る。
2	情緒面・メンタルケアの不足	思春期特有の感情の変動や、交友関係のトラブルへの対応について保護者様からご相談いただくことがあるが対応できる職員が限られていること	活動に集中するあまり、思春期特有の悩みや対人関係のストレスへのケアが後手に回らないよう、個別面談の時間を定例化する。
3			